

(一社)日本鑄造協会東海支部「地区内工場見学会」のご案内

主催 (一社)日本鑄造協会東海支部
支部長 竹内 浩二
(公印省略)
協賛 (公社)日本鑄造工学会東海支部

拝啓 時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は東海支部活動に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、本年度の「地区内工場見学会」を「岐阜地区」にて下記の要領で開催することになりました。
ご多忙のことと存じますが、多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

敬具

1)開催日 2025年11月28日(金)

2)見学先

見学地区	見 学 先
岐阜	・株式会社マツバラ ・鍋屋バイテック会社

3)集合・解散場所及び参加費

	場所	時間	参加費用
集合	JR名古屋駅	8:45	10,000円/人 (バス代、昼食代)
解散		16:30	

- 注) 1. 集合場所までの移動、解散場所からの移動は各自で別途手配、ご負担ください。
2. 申し込みいただいた方に、詳細案内書・請求書をお送り致します。

4) 募集人員 30名 締切 10月24日(金)
今回は見学先のご都合により、定員30人と少なく設定しております。
基本的には先着順ですが、応募多数の場合、複数名申し込まれた会社様より
人数調整させていただく場合がございます。

【注意事項】 工場見学時のドレスコードは持参願います
・長袖着用

5)スケジュール及び見学先(案)

11月28日 (金)	8:45	集合 名古屋駅 銀の時計前	※時間厳守でお願いします
	9:00 ~ 10:00	バス移動	
	10:00 ~ 11:30	工場見学 株式会社マツバラ	
	11:30 ~ 13:15	バス移動 途中昼食(検討中)	
	13:15 ~ 15:15	工場見学 鍋屋バイテック会社	
	15:15 ~ 16:15	バス移動	
	16:30~	解散 名古屋駅	
			(旅行会社と調整中)

6) 見学先概要

見学先企業様	会 社 概 要
株式会社マツバラ 関工場	所在地: 岐阜県関市迫間大下1-1 事業概要: 鋳鉄製の小物部品を専門に製造するメーカーです。自動車・産業機械・農業機械など多分野に対応し、高精度・高品質な鋳造技術で多品種少量生産を実現。 URL: https://www.k-matsubara.co.jp/ 会社紹介: 株式会社マツバラは、1950年に岐阜県各務原市で創業(1985年に関市に工場移転)した鋳鉄小物部品の専門メーカーです。自動車、産業機械、農業機械など多様な分野に向けて、高精度・高品質な鋳造品を提供しています。独自の鋳造技術により、加工性や寸法精度に優れた製品を安定して供給できる体制を整えており、多品種少量生産にも柔軟に対応しています。また、「人を大切にする経営」を理念に掲げ、社員の声を活かした改善活動や働きやすい職場づくりを推進。持続可能な社会の実現に向けた環境対応にも積極的に取り組んでいます。 <事務局コメント> 精密機械加工の分野で卓越した技術力を誇り、特に航空宇宙分野への部品供給では高い評価を受けているとのこと、どんな品質管理をしているのか興味がわきます。2023年には最新設備を導入し、効率化と環境配慮を両立する工場運営が話題となりました。
鍋屋バイテック会社 美濃工園	所在地: 岐阜県美濃市楓台60-1 事業概要: 鋳鉄鋳物の鋳造を中心に、鋳物の構造設計から模型製作、鋳造、機械加工、塗装までを一貫して行う最新鋭の鋳造工場です。溶接品や組立品の鋳物化提案にも対応し、多品種少ロット生産を強みとしています URL: https://www.nbk1560.com/company/ 会社紹介: 創業1560年、設立1940年。鍋屋バイテック会社 美濃工園は、2015年末に岐阜県美濃市に鋳造工場を移転しました。鋳造工程の遠隔操作化による安全性向上や、社員が安心して働ける快適な環境づくりを進める最新鋭の鋳造工場です。良い製品は良い環境から生まれるという理念の下、工場ではなく工園と呼び、働きやすい環境を追求し、自然との共生を図りながらものづくりの現場に新しい価値を創造しています。さらに、デジタル技術を活用した業務改革にも積極的に取り組み、持続可能なものづくりの未来を切り拓いています。 <事務局コメント> 鍋屋バイテック会社と言えば、何と言ってもDX(デジタルトランスフォーメーション)推進が注目されています。2023年にはその取り組みが評価され、岐阜県の優良企業として表彰されました。見学会では、DXの進め方と、アナログとして残すべきところをお聞きしたいと思っています